

平成 25 年 8 月 30 日
公益社団法人 日本産科婦人科学会・医療改革委員会

平成 25 年度 医療改革 アクションプラン

1. 産婦人科医を増やすための活動
 - (ア) 産科医等確保支援事業の継続のための活動の継続。
 - (イ) 第 1 回 医学部地域卒学生実態調査の実施
 - (ウ) 厚労科研「産科医と小児科医の実態把握に関する研究」班との共同研究を継続する。
 - ① 「周産期医療の広場」産婦人科研修施設検索機能の充実と普及をはかる。
2. 産婦人科医の勤務環境改善のための活動
 - (ア) 第 6 回産婦人科動向意識調査の実施
 - (イ) 第 7 回大学病院産婦人科勤務医の待遇改善策の現況に関するアンケート調査の実施：宿直の実態に関する新たな質問項目を追加する。
 - ① 宿直料
 - ② 宿直中の診療業務に対する割増賃金支払いの実態
 - ③ 宿直中の診療業務に対する手当（分娩手当、手術手当等）
 - ④ オンコール手当
 - (ウ) 第 2 回「女性医師の継続的就労に関する調査」の実施
3. 産婦人科医療に関する社会啓発・情報提供活動
 - (ア) 拡大医療改革委員会兼公開市民フォーラムを開催する。
4. 平成 26 年度 診療報酬改定にむけての諸活動